

## 令和7年度第1回千葉市入札適正化・苦情検討委員会 議事録

**1 日 時** 令和7年8月28日（木） 午後1時30分～午後2時50分

**2 場 所** 千葉市役所高層棟6階 入札室2

**3 出席者** （委 員）

水間委員長、大川委員、大久保委員、川村委員、望月委員  
（事務局）

久保契約課長、谷口技術管理課長、亀田契約課長補佐、  
弘中契約第一班主査

### 4 議 題

（1）入札・契約制度について

（2）報告事項

ア 令和7年度の入札・契約制度の改正

イ 指名停止状況について

（3）審議事項

各入札方式における契約手続の審議（8件）

### 5 議事の概要

（1）委員長の選任について

委員の互選の結果、水間委員に決定。

（2）委員長の職務代理者について

水間委員長の提案により、委員長に事故があるときは、直近の委員会で抽出委員だった委員がその職務を代理することに決定。

（3）入札・契約制度について

事務局から、令和7年度の入札・契約制度及び入札実施状況について説明後、質疑応答。

（4）令和7年度の入札・契約制度の改正、指名停止状況について

事務局から、令和7年度の入札・契約制度の改正内容、令和6年4月から令和7年3月までの指名停止状況について報告後、質疑応答。

（5）各入札方式における契約手続の審議について

望月委員から、抽出工事8件の抽出理由を説明。

- 1 制限付一般競争入札「下水道排水施設工事（千城台南雨水5－1）」
- 2 制限付一般競争入札「千葉市誉田保育所外部改修工事」
- 3 制限付一般競争入札「千葉市立さつきが丘中学校内外外部改修工事（その1）」
- 4 制限付一般競争入札「（都）港町寒川町線外道路築造外工事（寒川7－1）」
- 5 指 名 競 争 入 札「千葉市花見川消防署畑出張所改築杭打工事」
- 6 指 名 競 争 入 札「千葉市立稲毛国際中等教育学校大規模改造電気設備工事（その2）」
- 7 指 名 競 争 入 札「南部浄化センターA系最初沈殿池設備改築工事（6－1）」

8 随 意 契 約「幕張新都心共同溝附帯設備改築工事（美6－1）」  
事務局から入札方式ごとに各工事を説明後、委員会で審議。

（6）次回の審議対象抽出委員について  
水間委員長の指名により、大川委員に決定。

## 6 会議経過（発言の要約）

### （1）入札・契約制度について

○水間委員長 早速ですが、令和7年度第1回千葉市入札適正化・苦情検討委員会の議題に入ります。事務局から、入札・契約制度について、説明をお願いします。

○亀田契約課長補佐 （入札・契約制度について説明）

### 質疑・応答

○水間委員長 ただいまの説明について、何かご質問等ございますか。  
無いようですので、次に事務局から、報告事項について説明をお願いします。

### （2）令和7年度の入札・契約制度の改正、指名停止状況について

○亀田契約課長補佐 （入札・契約制度の改正、指名停止状況について説明）

### 質疑・応答

○水間委員長 ただいまの説明について、何かご質問等ございますか。  
無いようですので、次に議題となっています各入札方式における契約手続の審議に入らせていただきます。

### （3）各入札方式における契約手続の審議について

○水間委員長 今回の案件の抽出者であります望月委員から、抽出理由の説明をお願いします。  
それでは望月委員、よろしくお願いします。

○望月委員 資料3を使って説明させていただきます。  
2ページ目をご覧ください。  
今回は、令和7年1月1日から6月30日までに執行した制限付一般競

争入札 133 件、指名競争入札 17 件、随意契約 6 件を合わせた 156 件の契約案件の中から、審議対象案件を 8 件抽出しました。

発注工事の特徴については、次の 3 ページ目に示されているとおりです。

これらの発注工事の特徴を踏まえ、5 ページ以降に示されている発注工事の一覧の中から抽出しております。それでは、4 ページ目をご覧ください。

案件 1 ですが、入札方法は制限付一般競争入札、工事名「下水道排水施設工事（千城台南雨水 5－1）」、業種は土木です。

抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式（J V）で執行し、申請者少数、1 者入札の案件であるためです。

○水間委員長      それでは、事務局から案件 1 について、説明をお願いします。

○亀田契約課長補佐      （案件 1 についての発注経過を説明）

### 質疑・応答

○水間委員長      案件 1 について、何かご質問等ございますか。

○望月委員      応札者が 1 者と少ない理由は何でしょうか。

○久保契約課長      本工事は、若葉区千城台南 4 丁目地内で発生している大雨などによる浸水被害への対策のため、既設の調整池の拡張整備を行うものですが、入札参加につきましては、各事業者が工事概要や設計図書などの参考資料をもとに、施工条件、技術的難易度、手持ち工事の状況や技術者の人数など、様々な要因を勘案した結果と考えております。

○望月委員      申請者数はどの程度の数を想定していたのでしょうか。

○久保契約課長      本工事につきましては、設計金額から特定建設工事共同企業体（所謂、J V 施工）への発注で、土木一式工事に登録のある A ランク事業者で、代表構成員は千葉市内に本店を有し、最新の経営事項審査において総合評定値（P 点）が土木一式 900 点以上の者、その他の構成員は千葉市内に本店を有する者の 2 者よる J V 施工とし、最大で 15 J V を想定しております。

○望月委員      総合評価落札方式結果調書の中で、落札者の事故及び不誠実な行為の評価がマイナスとなっていますが、今回の本工事においては問題ないのでは

ようか。

○谷口技術管理長 落札者の事故及び不誠実な行為については、「本市発注工事に起因した指名停止」又は「本市から何らかの行政処分を受けたことによる指名停止」を受けた場合、処分の程度に応じ一定期間減点するものです。この減点のペナルティを設定することで、企業が事故や不誠実に関してより意識をし、事故等の削減につながることを期待しているものであり、工事の実施に関しては、問題ないと考えています。

なお、本案件は、JVのうち1社が、昨年1件の事故を起こしたため減点となっているものです。

○水間委員長 他に何かご質問等ございますか。  
無いようですので、続きまして案件2について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望月委員 入札方法は制限付一般競争入札、工事名は「千葉市誉田保育所外部改修工事」、業種は建築です。  
抽出理由は、再発注の案件であるためです。

○水間委員長 それでは、事務局から案件2について、説明をお願いします。

○亀田契約課長補佐 (案件2についての発注経過を説明)

### 質疑・応答

○水間委員長 案件2について、何かご質問等ございますか。

○望月委員 一回目の発注で応札者全員が失格となった理由は何でしょうか。予定価格は適切だったのでしょうか。

○久保契約課長 一回目の発注で応札者全員が最低制限価格を下回ったことについてですが、各入札参加者の受注意欲が高く、可能な限り低い金額で応札した結果と考えております。

次に、予定価格についてですが、予定価格は、公共建築工事積算基準などをもとに算定しており、適切な価格だったものと考えております。

○望月委員 再発注の際に予定価格が上昇していますが、見直した点は何でしょうか。

○久保契約課長 再発注の際に見直した点についてですが、単価の見直しと工期の変更を行っております。まず、単価については、令和7年1月単価を7年4月単価に変更しました。次に、工期についてですが、1回目の発注では、令和7年8月28日までの工期でしたが、153日間の工期に変更しております。

○水間委員長 他に何かご質問等ございますか。  
無いようですので、続きまして案件3について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望月委員 入札方法は制限付一般競争入札、工事名は「千葉市立さつきが丘中学校内外部改修工事（その1）」、業種は建築です。  
抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式で執行し、低入札調査対象で、逆転あり、高落札率の案件であるためです。

○水間委員長 それでは、事務局から案件3について、説明をお願いします。

○亀田契約課長補佐 （案件3についての発注経過を説明）

### 質疑・応答

○水間委員長 案件3について、何かご質問等ございますか。

○望月委員 高価格で入札した会社が低価格で入札した会社を逆転して落札していますが、よくあることなのでしょうか。

○久保契約課長 総合評価落札方式での価格の逆転による落札の状況ですが、今年度6月末時点では、17件の契約のうち、逆転での落札は4件、発生率は23.5%となっており、業種は、建築工事2件、管工事2件でございます。

令和6年度は、契約数91件のうち、逆転での落札は18件、発生率は19.8%で、業種は、土木工事9件、舗装工事4件、造園工事3件、建築工事1件、とび土工工事1件でございます。

令和5年度は、契約数108件のうち逆転での落札は33件、発生率は30.6%で、業種は、土木工事11件、舗装工事9件、管工事3件、造園工事3件、建築工事2件、とび土工工事2件、防水工事2件、電気工事

1 件でございます。

これまでの傾向から、土木、舗装は、逆転が多い業種と認識しております。

総合評価落札方式による逆転での落札は、配置技術者の実績や資格の取得状況、ICT施工への取り組み、指名停止の有無など、企業の施工能力に関する評価項目で、点数の差が出ており、価格以外の要素での評価点で、競争性が働いている結果と考えております。

○望 月 委 員      総合評価落札方式結果調書の工事成績評定点実績と技術者の施工経験は、今回の工事内容において重要な点となるのでしょうか。

○谷口技術管理長      「工事成績評定点実績」の項目は、過去4ヵ年度間に完成した同一業種（建築）に係る本市発注工事で、企業の工事成績評定の平均点を評価するものです。工事成績評定の平均点から、次のとおり配点しています。80点以上は8点、80点未満75点以上は6.5点、75点未満70点以上は5点、70点未満65点以上は3.5点、65点未満60点以上は2点、60点未満は－4点、実績なしは0点でございます。

「技術者の施工経験」の項目は、入札条件より具体的な公共工事における同種工事、今回の場合は鉄筋コンクリート造で延床面積1,000㎡以上の建築物の屋上防水改修、外壁改修及び内装改修を含む工事の従事経験を評価するものです。本項目については、本市発注の実績がある場合は3点、国・千葉県発注の場合は2点、それ以外の発注の場合は1点、実績なしの場合は0点の配点となります。

本案件の落札者は、工事成績評定の平均点が高く、本市発注の同種工事の実績があったことで、この2項目について高得点となっております。

価格とその他の品質等による総合的な判断となることから、評価点が高得点となることで入札結果に影響するものと考えております。

○水間委員長      他に何かご質問等ございますか。

無いようですので、続きまして案件4について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望 月 委 員      入札方法は制限付一般競争入札、工事名は「(都) 港町寒川町線外道路築造外工事（寒川7－1）」、業種は舗装です。

抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式で執行し、低入札調査対象で、高落札率の案件であるためです。

○水間委員長      それでは、事務局から案件4について、説明をお願いします。

○亀田契約課長補佐      (案件4についての発注経過を説明)

### 質疑・応答

○水間委員長      案件4について、何かご質問等ございますか。

○望月委員      落札率が98.72%と高くなった理由は何でしょうか。

○久保契約課長      一般的なアスファルト舗装工事の場合は、積算基準などが一般に公開されており、積算能力の高い事業者であれば、予定価格や最低制限価格を算出することは比較的容易であると考えられます。入札の結果、複数の事業者が最低制限価格と同額での応札により抽選で落札者を決定する傾向が多く見られますが、本工事については、舗装工事以外に、道路の側溝の新設や下水道管の布設など、土木工事の内容も含まれており、積算も複雑になっております。また、資材価格や労務費が上昇傾向にあるため、事業者としても価格を抑えて参加しているものの、結果として予定価格に近い入札価格となり、落札率が高くなったものと考えております。

○望月委員      低入札価格調査書類が未提出のため無効となった会社がありますが、提出しなかった理由は何でしょうか。書類作成の手間は大きいのでしょうか。

○久保契約課長      調査基準価格を下回った価格での入札があった場合は、入札した事業者に対して低入札価格の調査を行います。調査にあたり、事業者に対して、その価格で入札した根拠を示す積算の内訳書などの書類を期限までに市側に提出し、提出した書類をもとに、入札した価格が妥当なのかについて審査を行います。書類を提出しても審査の結果、失格になることもあります。また、審査結果が出るまでは、配置予定の技術者は、別の入札案件に配置予定の技術者として参加申請ができない場合もあることから、総合的に判断して資料の提出を見送ったものと推察しております。

○望月委員      低入札価格調査書類が提出されないことはよくあることなのでしょうか。

○久保契約課長      低入札価格調査の状況ですが、令和7年度は6月末時点で、調査対象が6件、そのうち書類提出が1件、書類未提出が5件となっております。  
令和6年度は、調査対象が16件、そのうち書類提出が3件、書類未提

出が１３件でございました。

次に、書類作成についてですが、主な提出書類は、積算内訳の詳細、手持工事の状況、手持資材の状況、資材の購入予定先、手持機械やリース先の状況、労務者の確保や配置の計画、建設副産物の搬出地、施工体制などの多くの書類を作成し提出することになりますが、低入札価格の調査にあたっては、ダンピング受注の防止を図り、適正な施工の可否について慎重に判断するために様々な書類を提出いただくことが必要となっております。

○水間委員長 他に何かご質問等ございますか。

無いようですので、続きまして案件５について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望月委員 入札方法は指名競争入札、工事名は「千葉市花見川消防署畑出張所改築杭打工事」、業種はとび土工です。

抽出理由は、再発注で、予定価格事前公表の指名競争入札で執行した案件であるためです。

○水間委員長 それでは、事務局から案件５について、説明をお願いします。

○亀田契約課長補佐 (案件５についての発注経過を説明)

### 質疑・応答

○水間委員長 案件５について、何かご質問等ございますか。

○望月委員 ２、３回目の発注で、応札者がいなかった理由は何でしょうか。

○久保契約課長 まず、２回目の発注ですが、実績保有業者１６者を指名しましたが、入札辞退が１５者、未入札が１者で入札不調となりました。辞退理由ですが、「技術者の確保が困難」が１２者、「他の工事との比較検討の結果」が１者、「採算が合わない」が１者、「会社都合」が１者でございました。

次に、３回目の発注では、実績保有業者２４者を指名しましたが、入札辞退が１７者、未入札が７者で入札不調となりました。辞退理由ですが、「技術者の確保が困難」が７者、「作業員の確保が困難」が２者、「他の工事との比較検討の結果」が２者、「採算が合わない」が２者、「会社都合」が４者でございました。

辞退理由からの考察になりますが、ほとんどの指名業者が、発注時点で



技術者や作業員の確保が困難な状況だったため、入札を辞退したものと考えております。

○望 月 委 員      2回目から3回目、3回目から4回目の再発注の際に、予定価格を大幅に上げていますが、具体的にどのような見直しを行ったのでしょうか。

○久保契約課長      予定価格の上昇についてですが、2回目の入札不調後、3回目の再発注に際して、工事担当課において、資材の見積業者にヒアリングを行い、最新の実勢価格に見直しを行ったところ、積算価格が上昇したため、3回目の予定価格も上昇しました。

価格を見直した3回目の発注でも入札不調だったため、工事担当課において、資材価格や労務費などの物価上昇を踏まえ、より多くの事業者にはアリングを行い、見直ししたところ、積算価格が上昇したため、4回目の予定価格も上昇しました。

契約課では、入札不調が続いたため、工事担当課と実績要件について協議を行いました。2回目までの発注では、既製杭の施工実績で工法をプレボーリング拡大根固め工法に限定していましたが、3回目以降の発注では、工法を限定せず既成杭の施工実績を保有する事業者を指名しました。更に、4回目の発注では、指名業者を市外事業者まで拡大しております。

○望 月 委 員      入札不調が続いた結果、最終的に4ヶ月近く工事開始が遅れたと思われるが、その点は問題ないのでしょうか。

○久保契約課長      本工事は、花見川消防署畑出張所の老朽化に伴う建替え工事の前段で施工する杭打工事ですが、今年2月の最初の発注では、工期の始まりを4月で設定していたため、実質的な開始の遅れは3ヶ月程度となっております。また、本体工事である建築工事は、工期に余裕期間を設けていたため、建築工事の遅れは約1ヶ月となる見込です。当初の予定どおり令和8年度中に完了する見込みであり、今のところ、事業計画に支障は生じておりません。

○水 間 委 員 長      他に何かご質問等ございますか。

無いようですので、続きまして案件6について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望 月 委 員      入札方法は指名競争入札、工事名は「千葉市立稲毛国際中等教育学校大規模改造電気設備工事（その2）」、業種は電気です。

抽出理由は、再発注で、予定価格事前公表の指名競争入札で執行し、1者入札、高落札率の案件であるためです。

○水間委員長      それでは、事務局から案件6について、説明をお願いします。

○亀田契約課長補佐      (案件6についての発注経過を説明)

### 質疑・応答

○水間委員長      案件6について、何かご質問等ございますか。

○望月委員      1回目の発注で2者が再度入札時に辞退した理由は何でしょうか。

○久保契約課長      再度入札での2者の辞退理由ですが、「採算が合わない」が1者、「会社都合」が1者でした。

いずれも、施工条件や技術的難易度、見積金額などの要件を勘案し、判断した結果であると考えております。

○望月委員      1回目の発注での応札者の入札価格は、予定価格の約2倍になっていますが、ここまで大幅に乖離した理由は何でしょうか。

○久保契約課長      金額の乖離についてですが、積算項目に見積単価を採用している項目があり、事業者により使用する見積りが異なるため、金額が乖離したものと考えております。

○望月委員      落札率が99.2%と高くなった理由は何でしょうか。

○久保契約課長      本市の建設工事における指名競争入札では、予定価格は事前公表しており、指名業者が他の参加者との競争や採算性の確保などを踏まえ、設計図書や仕様書に基づき、積算を行い応札した結果と考えております。

○水間委員長      他に何かご質問等ございますか。

無いようですので、続きまして案件7について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望月委員      入札方法は指名競争入札、工事名は「南部浄化センターA系最初沈殿池設備改築工事(6-1)」、業種は水道施設です。

抽出理由は、再発注で、予定価格事前公表の指名競争入札で執行し、1者入札の大手対象案件であるためです。

○水間委員長      それでは、事務局から案件7について、説明をお願いします。

○亀田契約課長補佐      (案件7についての発注経過を説明)

### 質疑・応答

○水間委員長      案件7について、何かご質問等ございますか。

○望月委員      1回目の発注で申請者が1者しかいなかった理由は何でしょうか。

○久保契約課長      本工事は、下水処理場で汚水进行处理するための水処理施設の掻寄機を更新する工事で、既存機器の撤去、更新機器の製作・据付、試運転調整を実施するものです。

施工にあたっては、水処理施設全体の設備構成を理解したうえで、システム設計を行い、機器製作する必要があります。また、工事の工程を理解したうえで、水処理の機能を確保しながら施工を行うなど、下水処理場の運転に配慮した工程管理を行い、施設への影響を最低限にする施工が必要な難易度の高い工事です。このため、申請者が少数だったものと考えております。

○望月委員      1回目と2回目の発注で、全者が辞退または未入札となった理由は何か。他の下水道プラント工事も似たような状況なのでしょうか。

○久保契約課長      1回目は1者の参加で辞退理由は「採算が合わないため」でございました。

2回目ですが、21者が辞退し、理由は「技術者の確保が困難」が14者、「会社都合」が5者、「手持ち工事が多い」が1者、「作業員の確保が困難」が1者でございました。

他の下水道のプラント工事においても、辞退の理由は「技術者の確保が困難」が多くを占めております。令和6年度は18件のうち12件で入札不調、令和5年度は9件のうち3件で入札不調となっております。

○望月委員      2回目、3回目の発注で予定価格が1回目よりも大幅に下がっているが、見直した内容は何でしょうか。

○久保契約課長 1 回目の発注では、搔寄機の更新台数を 2 台としていましたが、入札不調により設計内容を見直し、更新台数を 1 台に変更した結果、予定価格が大幅に下がりました。台数を減らした理由ですが、機器の耐用年数が経過していることから、改築工事を進めることが急務であり、水処理施設の最低限の機能が確保できる 1 基を優先して更新することとしました。なお、更新を見送った 1 基については、適切な維持管理を実施し、優先的に工事を行う予定です。

○水間委員長 他に何かご質問等ございますか。  
無いようですので、続きまして案件 8 について、望月委員から抽出理由の説明をお願いします。

○望月委員 入札方法は随意契約、工事名は「幕張新都心共同溝附帯設備改築工事（美 6－1）」、業種は電気通信です。  
抽出理由は、一者随契で執行し、再度見積を行い、落札率の高い案件であるためです。

○水間委員長 それでは、事務局から案件 8 について、説明をお願いします。

○亀田契約課長補佐 （案件 8 についての発注経過を説明）

### 質疑・応答

○水間委員長 案件 8 について、何かご質問等ございますか。

○望月委員 電気通信設備工事は一者随意契約となることが多いのでしょうか。また、他に一者随意契約となることが多い工事にはどのようなものがあるのでしょうか。

○久保契約課長 電気通信設備工事のうち、本工事と同様の改修工事については、改修を行う設備（主に中央監視制御設備）をメーカー各社が、一体のシステムとして独自に開発しており、構成部品やソフトウェアが各社ごとに異なるため、既設のメーカーとの連携が不可欠となることから、一者随意契約での発注が多い工事です。

この他に一者随意契約での発注が多い工事としては、機械器具工事のうち、エレベータ改修工事が該当します。

○望 月 委 員      再度見積で、見積金額が５００万円程度下げられていますが、どの部分で価格が下がったのかをわかる範囲で教えていただきたい。また、工事内容に影響はないのでしょうか。

○久保契約課長      本工事は、２回目の見積で決定しました。２回目の見積での内訳書は、提出していただきましたが、決定に至らなかった１回目の見積の内訳は、提出を要しないため、価格を下げた項目や内容について比較できず、確認しておりません。

        なお、見積価格を下げたことによる工事内容への影響についてですが、見積業者は、設計図書などを精査して積算し、この金額で見積もった結果であり、工事内容や施工には影響はないものと考えております。

○水 間 委 員 長      他に何かご質問等ございますか。

        無いようでしたら、以上で各入札方式における契約手続の審議を終わらせて頂きます。

○久保契約課長      本日は長時間にわたり慎重な審議をありがとうございました。次回は、令和７年１１月に開催を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

以 上

問い合わせ先 千葉市財政局資産経営部契約課

TEL ０４３（２４５）５０８８

FAX ０４３（２４５）５５３６